

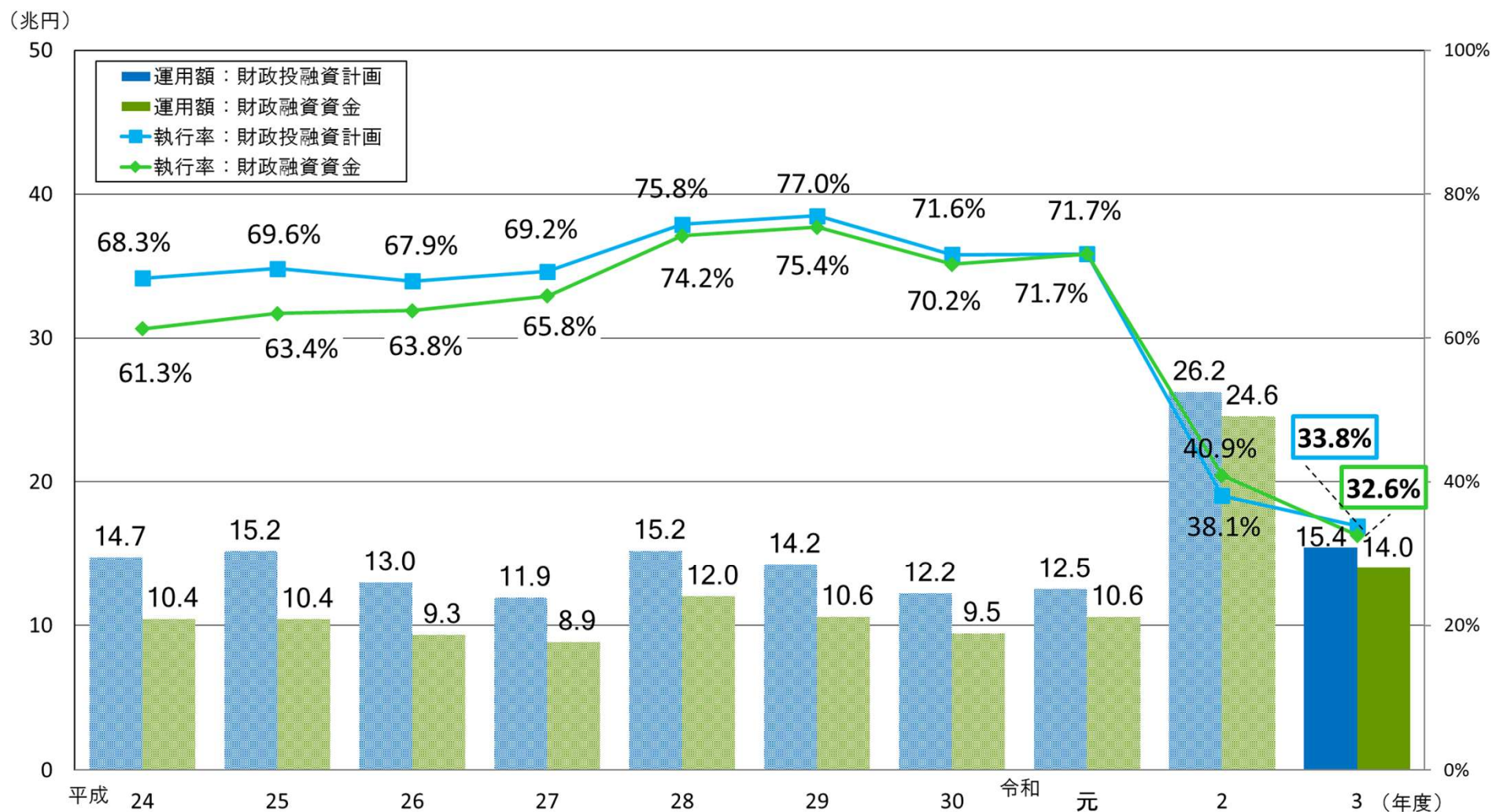
令和3年度財政融資資金運用報告のポイント

令和4年7月28日
財務省理財局

令和3年度財政融資資金運用報告のポイント①

① 財政投融资計画の運用額は、15兆4,070億円(執行率33.8%)。うち財政融資資金の運用額は、13兆9,705億円(執行率32.6%)。

- ・ 新型コロナの影響を受けた企業の資金需要等に対応するため十分な計画規模を確保した一方、資金需要に落ち着きが見られたことから、前年度に引き続き執行率は例年に比べて低い状況。



令和3年度財政融資資金運用報告のポイント②

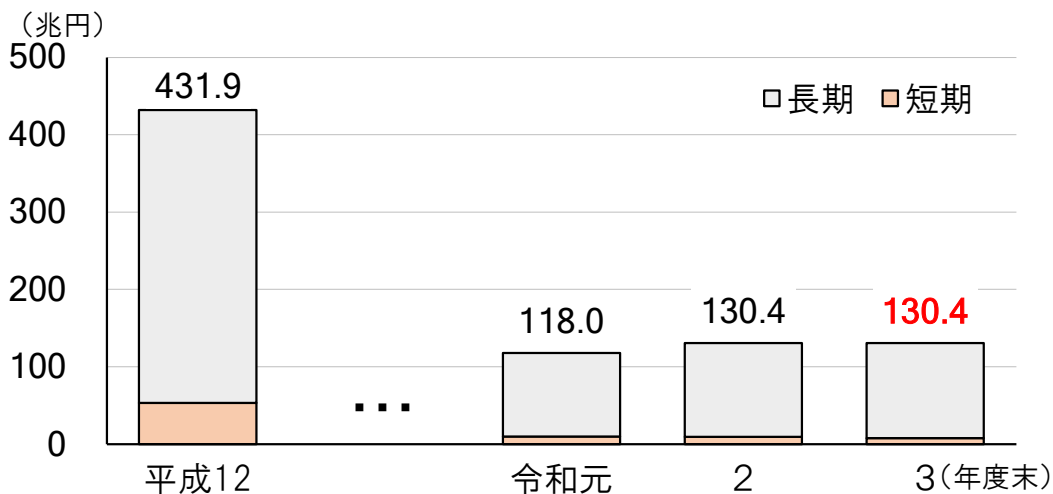
② 財政融資資金の短期運用額は、319兆4,103億円。

- ・ 運用残高は前年度末比1兆6,720億円減少の7兆5,174億円。
- ・ 短期運用については、主に数日から1か月程度の期間で貸付・回収を行っており、運用額・回収額はこれらを累積して計上。

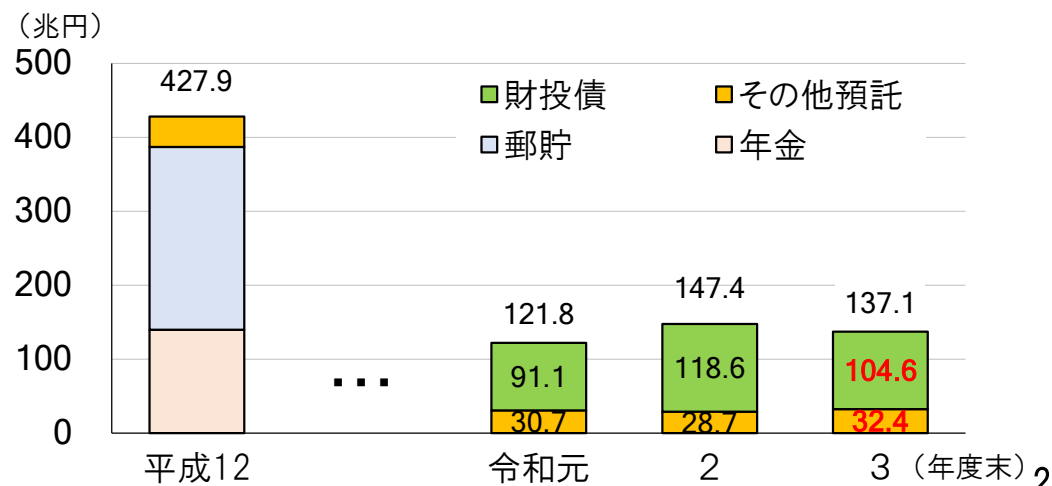
区分	令和2年度末 現在高	令和3年度中 運用額	令和3年度中 回収額	令和3年度末 現在高
交付税及び譲与税配付金特別会計	7兆7,283億円	300兆5,948億円	302兆2,564億円	6兆667億円
年金特別会計（健康勘定）	1兆4,466億円	18兆8,005億円	18兆8,062億円	1兆4,409億円
地方公共団体	146億円	150億円	197億円	98億円
合 計	9兆1,894億円	319兆4,103億円	321兆823億円	7兆5,174億円

③ 財政融資資金資産現在高は、前年度末比279億円減少の130兆4,215億円。

- ・ 主な貸付先としては、地方公共団体が42.6兆円、日本政策金融公庫が21.4兆円、都市再生機構が9兆円。



④ 財投債発行残高は、前年度末比14兆208億円減少の104兆6,242億円。預託金残高は、前年度末比3兆7,138億円増加の32兆4,486億円。



令和3年度財政融資資金運用報告のポイント③

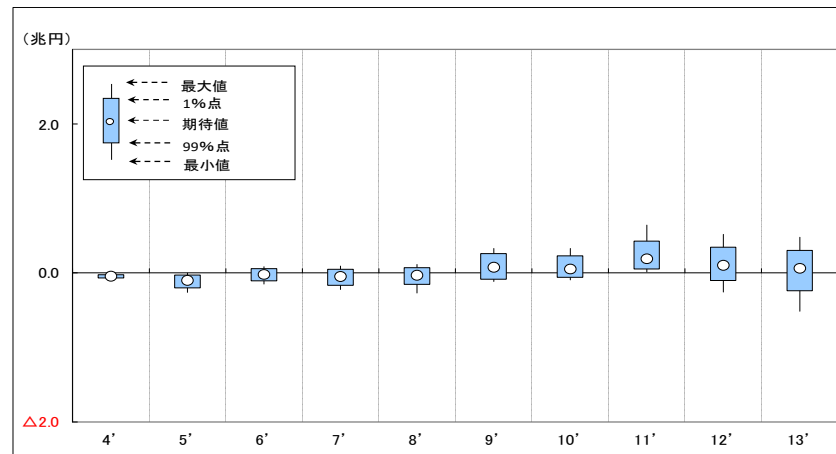
⑤ 財政融資資金勘定の令和3年度末決算においては304億円の損失を計上。

- ・ 将来シミュレーションの結果、令和4年度以降も当分の間は損失が継続する可能性。

令和3年度財政投融资特別会計財政融資資金勘定貸借対照表

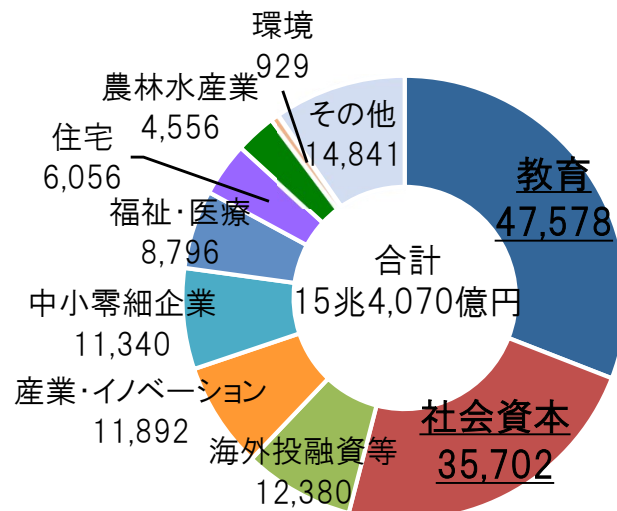
借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
現金預金	8兆1,122億円	預託金	32兆4,486億円
貸付金	130兆4,215億円	公債等	105兆1,465億円
未収収益等	3,493億円	金利変動準備金	1兆3,184億円
本年度損失	304億円		
合計	138兆9,135億円	合計	138兆9,135億円

アーニング・アット・リスク分析(将来剰余金の推計(フロー))



⑥ 財政投融资が主に運用された分野は、① 教育、② 社会資本、③ その他の順。

- ・ 科学技術振興機構(大学ファンド)に対する貸付を実行したこと等により、前年度に比べて教育に対する運用額(2年度:1.0兆円 ⇒ 3年度:4.8兆円)が増加。



(注)「その他」の主な構成要素は、地方公共団体(臨時財政対策債等:1兆1,929億円)となっている。3